漁業を通して地域を盛り上げていきたい！

西彼町漁業協同組合　鈴木（すずき）　勇汰郎（ゆうたろう）さん

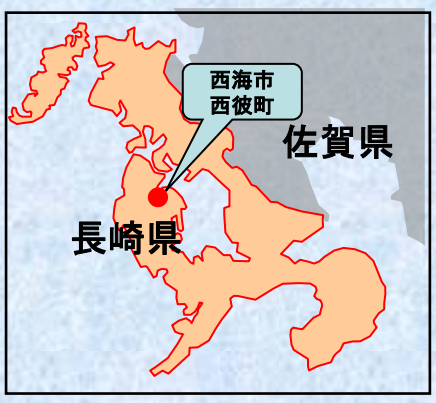
○取材当時
・１９歳
・漁業暦１年

鈴木さんは、養殖漁業（真珠、カキ）とナマコ漁業の研修中です。

鈴木さんは、西海市西彼町の漁家（真珠養殖等）出身。海や魚が大好きで、幼い頃から父の仕事に同行するなど、海を身近に感じながら過ごしてきました。高校在学中には、高校生就業前研修により平戸市で定置漁業を研修し、高校の先輩が漁業の現場で活躍する姿を見て刺激を受けたとのこと。このような環境の中で、自然と自分も漁師として頑張っていきたいと考えるようになっていきました。

高校卒業後は、祖父の代から続く真珠養殖を継承するため、現在、漁業就業実践研修事業を活用し、父を指導者として生産技術等の指導を受けています。真珠養殖は作業工程が多岐に渡るため、それぞれの工程の役割や意味を理解しながら、日々技術向上に努めているところです。

将来的には父から事業を継承し、技術を高めながら経営規模も拡大していきたいと考えています。自分が頑張る姿を見て、他の若い人たちが一人でも漁業に関心を持ってくれたら嬉しいとのことです。



経歴

～17歳　父の仕事の手伝いを行う

小学校2年生ごろから、週末は当たり前のように父の作業場に同行し、カキ殻の洗浄作業等の手伝いを行っていた。

17歳　漁家研修で定置漁業を経験

県の高校生就業前研修を活用し、平戸で定置漁業を研修。同世代の新規就業者の活躍に刺激を受ける。

19歳　漁業就業研修を開始

高校卒業後、漁業就業実践研修事業を活用し、父の指導を受けながら漁業就業に向けて鋭意研修中。

鈴木さんの研修スケジュール

【７月のある一日】

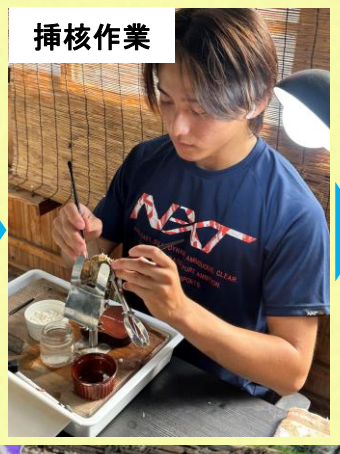
6:00	作業準備、移動等
6:30	真珠栓差作業
8:00	真珠挿核作業（日によってはカキの洗浄作業も行う）
18:00	片付け、帰宅

真珠養殖の様子

稚貝育成→母貝育成（写真は母貝洗浄作業）

抑制作業

挿核作業



浜揚げ

カキ養殖の様子

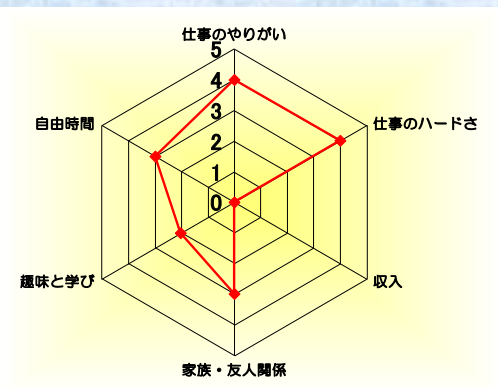
年間研修スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
真珠養殖	←	管理・作業		→	←	挿核作業		→	←	管理・作業		浜揚げ ↔
カキ養殖	→	出荷	→	←	管理・作業							出荷 ←
ナマコ漁	水揚げ・出荷 →										水揚げ・出荷 ←	

漁業以外での活動の様子

地元小学生を対象としたワークショップを行いました。子どもたちは普段目にすることのない本物の真珠に興味津々で、球出し体験はとても楽しんでくれたようでした。オフの日は、もっぱら寝ていることが多いですが、シーズンになれば小遣い稼ぎにイカ釣りなどもやっています。今は車を買うことをモチベーションに頑張っています。

鈴木さんの本音チャート



※研修中のため、収入は０とした

指導者（父：鈴木正和さん）の声

漁業後継者が減ってきている中、漁業の道を選んでくれたので、知識や技術を早く身につけてもらって一人前の漁師になれるよう頑張っていって欲しいと思います。

これから漁業を目指す方へ

自分の周りで漁業をされている方は高齢者ばかりで、若い世代はほとんどいない状況ではありますが、逆に考えると競合相手がなく、本人の努力と工夫次第では納得いく収入が期待できる魅力ある仕事だと思っています。漁のシーズン中はあまり睡眠時間を確保できない日もありますが、稼ぎの時期でもあり一番やりがいを感じる瞬間でもあります。若い力で一緒に漁業を盛り上げましょう。